

令和4年度 第1回 積志小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年5月9日（月） 10時00分から11時45分まで
- 2 開催場所 積志小学校 会議室
- 3 出席委員 渥美 年弘、高林 次枝、村田富佐子、小林 博典
高林亜衣子、岡本 三矢、横山 佳行、市川 和廣
- 4 欠席委員 竹内 涼子
- 5 学 校 中谷 好一（校長）、伊熊 一隆（教頭）、平野 晶子（主幹教諭）
- 6 教育委員会 小川 誠司（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項

- (1) 会長の選出及び副会長の指名について
- (2) 議長の選出について
- (3) 積志小学校運営基本方針について
- (4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

- 9 会議録作成者 伊熊 一隆

10 会議記録

司会から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、渥美委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された渥美委員から、高林委員を副会長に指名する旨の報告があった。

(2) 議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から岡本委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 積志小学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 自治会役員は全員積志小出身者であり、話をすると、積志小への思いが強い。子供たちが積志小の児童であることを幸せに思っている。（市川委員）
- ・ 積志小を中心に、積志地域すべての人を巻き込んで何かやれるとよい。（渥美委員）
- ・ 積志小の特色の一つに、武生東小との交流がある。風船落下の碑や交流活動を今後も大切にしていってほしい。（次枝委員）
- ・ 子供たちの実態で、ダメージを受けやすい、という話があった。自分の殻にこもる、自分

の意見を言えない子供が増えている。自然な形で友達や周りの人と触れ合える機会を作っていけるとよい。(岡本委員)

- ・ 「積志大好き」の合言葉で進めていきたい。学校の考え方に賛同する。(村田委員)
- ・ コロナで今までできていたことができなくなってきている。大切なつながりは消すことなく続けていけるとよい。(亜衣子委員)
- ・ それぞれの立場でいろいろ考え、他の学校と同じではない積志の特色を出していきたい。積志は何がよいのかを言葉にして形にしていきたい。(小林委員)
- ・ 「積志大好き」の合言葉がよい。世界で活躍する卒業生と今の子供たちをつないでいく活動も行っていけるとよい。(横山委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき意見書の内容について説明があり、委員から、以下の発言があった。

- ・ ビオラの会などボランティアの人数が減ってきた。(亜衣子委員)
- ・ 交通ボランティアも地域によっては少ない。後を継ぐ人材を確保したい。(次枝委員)

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和4年7月6日(水)午前10時00分から会議室で開催する旨の報告があった。